

# 【句集作成（案）のためのワークシート】

◆句集のタイトル（案） 13文字以内 / 3つぐらい考えてみましょう。



◆著者 24文字以内 / 俳号（あれば）/ 本名なのか を決める



例 俳号 + 俳句集 などとします。（ex. おじゃらりんご自由律俳句集）

◆最初のページ

はじめに / 御礼 / 自己紹介など を入れるのか決め、入れるのであれば、何ページ使うのかを考え（）内にページ数を書き込む。

●はじめに（ ） / 御礼（ ） / 自己紹介（ ）

（入れるものにマルをつけて、（）内にページ数を書き込む）

◆目次

●もくじを作る / 作らない

（季分けにするとか、時系列など、いくつかの時代別に作る場合でも、目次を入れるのが普通。俳句集の場合、無くても良い）

◆ページ数を決める このときに、印刷サイズも一緒に考えると効率がいいです。

●ご予算

\_\_\_\_\_万円~ \_\_\_\_\_万円前後

●俳句を 何句ぐらい入れたいのか

\_\_\_\_\_句ぐらいの予定

●1 ページに何句入れるのか (案) マルをつける

一句 二句 三句 四句

注) 初心者は、1 ページに1 句をオススメします。

●画像を入れるか入れないか決める(案) マルをつける

入れる 入れない

\*画像を入れる方は、最初に4 ページの画像を入れるを先に読んでください。

●そうすると、何ページ必要なのか？

\_\_\_\_\_ページ前後

\*ポイント カンタンに作れますからね、まず、作り方を習得して、一冊つくる。

最終的には、何冊か作る案で進めるといいと思いますよ。

□◆しまうまブックさんの本の仕様と、価格、自分の予算を勘案し、どれが最適かも一緒に考えます。

ページ数と、どのサイズにするのか、マルをつけます。

ページ数	本のサイズと単価			
	文庫サイズ	A5 スクエア	A5 サイズ	A4 サイズ
	(105mm × 148mm)	(148mm × 148mm)	(148mm × 210mm)	(210mm × 280mm)
24 ページ	198 円	298 円	498 円	998 円
32 ページ	---	---	498 円	---
36 ページ	198 円	298 円	---	998 円
48 ページ	398 円	498 円	598 円	1,198 円
72 ページ	498 円	598 円	698 円	1,398 円
96 ページ	598 円	698 円	798 円	1,598 円
144 ページ	798 円	898 円	998 円	1,998 円

(この価格表は、2020年5月15日現在の価格なので、必ず、<https://www.n-pri.jp/photobook/> にて、最新の価格を確認してから進めてください。送料・税別です。) このほかにも、高級な本もありますが、初心者は、練習として、この中から選びましょう。決めなければならないのは、ページ数と、本のサイズです。

◆ 本のサイズ 文庫 A5 スクエア A5 縦長 A4 マル印

◆ ページ数 24 32 36 48 72 96 144 マル印

● 計算の方法    ザックリ概算を算出

本のサイズ    文庫    A5 スクエア    A5 縦長    A4    マル印

---

単価（                  円） × 冊数（                  冊） × 税 1.1+

送料（600 円） + 支払い手数料（代引き 300 円）

= \_\_\_\_\_ 円前後

◆ 画像を入れる場合

● 写真など、画像を準備する

● 写真を入れる予定の方は、左側に写真、右側に俳句が来るように設計して、**画像のページと、俳句のページの数が同数になるように設計**しましょう。

\*フォトブックは、もともと、写真をプリントするための写真集が完成像です。ですから、メインは俳句としても、ご自身（や、ご家族）で撮影された写真を利用することで、より、思い出深い作品集になるかもしれません。

\*私感では、俳句に「個人の思い出的な映像」を入れ込むと、映像に俳句が引っ張られてしまい、読み手の脳に浮かぶ映像を妨げてしまうこともあり、あまり好きではありませんが、私の俳句集ではありませんので、俳句集を作る方ご本人が決められるのが一番です。

\*写真は、必ず、ご自分か、許可を得たどなたかの写真をご利用ください。本にした場合、許可なく他人の写真を利用すると、訴えられて損害賠償を支払わなければならないこともあります。

◆あと書き  を入れるのか、入れないのか  マルをつける

●あとがき  入れる  入れない

●師/友人などへの感謝の言葉  入れる  入れない

●ゲストのコラム  入れる  入れない

◆本の情報  /奥付つけるのか、何を入れるのか

\*本というのは、正式な書籍であれば、何処の誰の責任で自分の意思を多くに伝えるために本として出版するものなので、出版年、所在、氏名、責任者などを明記するのが普通です。一般的に流通する目的でなければ、割愛しても良いかもしれません。著者様にお任せするしかありません。多くの俳句集などをご参考になさってください。俳句集を見た方が、連絡を取りたいということもあるかもしれません。メールアドレスなどを明記するというのも一つの案かもしれません。トラブルに巻き込まれる可能性も高くなります。イロイロな書籍を参考に考えて、ご自身で決めてください。

●奥付の内容(案) (奥付を入れる項目には、左側の□にチェックを入れ、右の下線に入れる内容を記入してみましよう。)

氏名(本名/俳号) \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

e-mail アドレス \_\_\_\_\_

SNS URL \_\_\_\_\_

HP URL \_\_\_\_\_

必須 **Copyright © 俳号 All Rights Reserved / 無断転載禁止**

図書コード(お持ちの方、もしくは新規取得) \_\_\_\_\_

最後に、どうしてもという方に向けて追加します。

◆本の開く向き マルをつける

●左開き（標準）      右開き（大分ムリして作ります）

俳句集なので、常識的に、本を右開きにしたいというご要望を沢山頂きました。

しまうまプリントさんの、フォトブックは、

もともと、左開きという設定で、全てのプログラムが設計されています。

幸い、表紙の紙（ブックカバー）と、本、本体が、別れていますので、今ある環境で、こちらが、頑張っ、ムリヤリ右開きに設定するという方法を研究し、作り方も追加してみました。

パソコン上級者であれば、可能と思います。

パソコン難しい人は、やめておきましょう。

とりあえず、最初からムリしすぎず、最初の一冊、最初の二冊ぐらいの練習本は、左開きからスタートし、どうしても右開きにしたい場合には、最後に、全てのデータの順番を逆にするという手順で進められることが無難だろうと思います。

はじめから、難しいことをしようとし過ぎると、結局句集ができあがりませんからね。写真入りであれば、左開きでも、十分楽しいですよ。

皆さま方の、俳句集を作るというささやかな夢が実現しますよう、心よりお祈りさせていただきます。

頑張ってくださいね。                      作成者 自由律俳人おじゃら りんご